

Project:	2 nd EU-Japan-Asia Journalists Conference
Publication:	Jiji Press
Title:	中国でのハイブリッド車計画に影響ない＝環境税導入に反対―トヨタ専務
Author:	Yasuhisa MATSUMOTO, 松本 泰久
Date:	2005/04/20-15:16

中国でのハイブリッド車計画に影響ない＝環境税導入に反対―トヨタ専務

トヨタ自動車の渡辺浩之専務は20日、名古屋市内で開催中の「第2回日本・欧州連合（EU）・アジアジャーナリスト会議」での質疑応答で、日中関係の緊張関係が高まっているものの、中国でのハイブリッド車生産計画に影響はないとの認識を示した。

質疑応答で、中国国営メディアの記者が「日中間の対立が深刻化している。トヨタの中国でのハイブリッド生産計画に影響はないか」と質問。これに対し同専務は、「トヨタは中国の消費者と信頼ある関係を築くよう努力していきたいと思っている。（現在の日中間の対立で）ハイブリッドの計画が影響を受けるとは思っていない」と述べた。

また環境税導入の是非の問題に関して、個人的な意見としながらも、「日本の消費者が払っている（自動車関連の）税金は、米国の約4倍。こういう状態をさらに悪化させることが日本の将来のためになるのか」と指摘。その上で、環境問題への取り組みについて、「規制ではなく、企業の自主努力に任せるべきだ」との見方を示した。（了）